



学校教育目標

知・徳・体の調和のとれた人間性、社会性が豊かな子どもの育成

# 吉田小通信

北九州市立吉田小学校  
校長 上満 佳子

吉田小の4つのこだわり

○ 自分からあいさつ ○ 時間を守る ○ 全員でそうじ ○ くつばこの整理

令和8年1月29日 発行 NO.17

## 自分の命を自分で守れる子どもに！

1月15日、地震津波避難訓練を行いました。「阪神・淡路大震災」「東日本大震災」など震災の被害が風化されないように、毎年この時期に避難訓練を行っています。本校は海に近い学校ですので、津波がきたことを想定して、少しでも高台へ避難する訓練を積み重ねてきています。

まず、各担任が、避難経路や実際に揺れがあった時に机がある場合の動作や地震による被害の様子や避難経路について各学級で指導しました。その後グランドパークへ全員で避難しました。どの学年も黙って、真剣に避難することができました。絶対に地震や津波はこない、ということは言えません。だからこそ日ごろからの備えが必要だと考えています。

今回学校にいるときの避難の仕方を学んでいますので、家にいるとき、保護者がいないで留守番をしているときなど、いろいろな場面を想定して、ご家庭でも避難の在り方を話し合ってください。日頃からの備えやいざとなったときの自分の命を守るための判断が大切ですから、自分の命を自分で守れる子どもに成長してほしいです。



## 学校給食週間 ～感謝の気持ちを込めて・・・～

1月24日から30日までは、全国学校給食週間です。本校でも、給食週間を設定し、給食委員会が中心となり取組を実施しています。ご飯やパンができるまでの動画視聴・食べ物クイズや読み聞かせ・好きな給食アンケートの結果発表・給食ができるまでの動画視聴・全校のみんなからの寄せ書き渡しなどの取組を通して、学校給食を支えてくださる人に感謝の気持ちを表したり、食べ物を大切に作る心を育てたりできたと思います。現在、学校給食では、新しい献立や外国の料理、郷土料理など、子ども達が喜ぶだろう給食が提供されています。給食が開始されたころから比べると、食の変遷はあるものの、ずっと変わらないものは、給食に携わっている方々の温かな思いやりであると話しています。給食に携わってくださる方や命を捧げてくれている命あるものすべてに、感謝しましょうと、呼びかけました。ご家庭でも、給食の事を話題にしてくださいと嬉しいです。



集中下足室のところに、各学年の給食に関するメッセージを掲示しています。ご来校の際には、ぜひご覧になってください。

「食」という漢字は、「人」に「良い」で組み合わせられています。私たちの食生活もこの機会に振り返ってみましょう。